

# ボランティア だより

第13号



<発行>  
令和2年6月10日  
社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会  
〒946-0011魚沼市小出島1240番地2  
TEL:025-792-8181

## 地域の茶の間 取り組み紹介

現在、新型コロナウイルスの影響で、各地区の地域の茶の間が中止となっています。

そんな中、小出地区の中原友愛ボランティアの会さんでは「元気を出してもらえたら」と、茶の間参加者に絵ハガキを送る活動を考えました。

絵ハガキを受取った方からは、「ありがとう」「嬉しかった」との声があったそうです。

集まらなくてもできる地域活動、ナイスアイデアですね！



ボランティアさんが一枚一枚  
気持ちを込めて書きました



他にも、ボランティアさんが参加者に電話で声かけをしている茶の間もあります。なかなか会えない中、ちょっとした声かけは心が元気になりますね。

## 笑顔いっぱいプロジェクト始動！



湯之谷小学校4年生  
一生懸命書いています

6月から社協でも絵ハガキを贈る活動を始めました。

名付けて『笑顔いっぱいプロジェクト』！

市内の小学生から絵ハガキを描いていただき、7月までにふれあい配食サービス利用者にお弁当と一緒に順次お届けします。先の見えない自粛生活の中、元気いっぱい思いやりの詰まった絵ハガキで、笑顔になっていただけると嬉しいです。

### \* 絵ハガキの一部 \*

湯之谷小学校の作品です。自然と笑顔になりますね♪



この絵ハガキは、7月から地区毎に社協各支所に展示いたします。  
来館の際は、ぜひご覧ください！

# マスク作りボランティア報告

前号で募集したところ、反響が大きく多くの方からお申込みいただきました。  
第1弾・第2弾の両方を取り組んでいただいた方も大勢おられ、また、「困ったときはお互いさま」と声をかけていただき、改めてボランティアさんの力を感じました。  
ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



## 第1弾

### 堀之内工芸マスク作りボランティア

(4月27日～5月8日)

堀之内工芸さんが地域貢献活動として、布マスクを販売(1枚100円)していましたが、大量の注文があり施設では対応が出来ない状況になりました。

そこで、魚沼市社協でボランティアさんを募り、37人からご協力いただき約1,100枚を5月11日までに堀之内工芸さんにお届けしました。

このマスクは、魚沼市内の学校で活用されるそうです。



堀之内工芸の様子



お届けしたマスクの一部とボランティアさん

#### \*堀之内工芸さんからのコメント\*

おかげをもちまして、目標枚数を縫上げることが出来ました。  
ボランティアの皆さま、ありがとうございました。

## 第2弾

### 社協マスク作りボランティア

(5月11日～5月29日)



5月21日の贈呈の様子

マスク不足で困っている方のために、47人のボランティアさんから475枚の布マスクを制作していただきました。

完成したマスクは、5月21日に魚沼学園・魚沼更生園さんに200枚お届けした他、社協に相談に来られた方や生きがいデイサービスの利用者等にお渡しし、「早速使いたい」と喜んでいただきました。



自宅で作業するボランティアさん



生きがいデイサービス



魚沼学園・魚沼更生園



材料の一部を、地域の方や衣料品店かしわやさんから寄附いただきました。  
ありがとうございました。

#### \*魚沼学園・魚沼更生園さんからのコメント\*

心のこもった手作りマスクをご寄贈いただき、厚く御礼申し上げます。  
新型コロナウイルス感染防止対策に有効に使わせていただきます。